

教科 2～5 ページの復習プリント

私たちの住む地球を眺めて

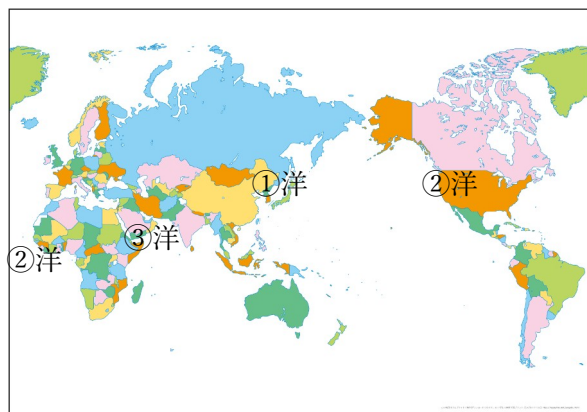
問題の前に学習課題(教科書 2 ページ参照)「地球上の大陸と大洋はどのように分布しているのだろうか。また、世界はどのように区分することができるのだろうか」を意識して取り組もう。それと、この復習プリントはあくまでも用語をかき集めて用語に+a しただけの物なので、細かい所は教科書を見ながら理解しよう。

1 海洋について

海洋は①()洋、②()洋、③()洋の三つの大洋と、そのほかの海からなる。

ちなみに、①の大洋は、世界最大の面積を持つ海洋である。
どうでもいい豆知識↓↓

太平洋の名前の由来は、世界一周を目指した探検家マゼランが太平洋を航海しているときに一度も嵐が起きなかったことから、ラテン語で「平穏な海」と命名したことと言われる。



2 大陸について

大陸は、④()大陸、⑤()大陸、⑥()大陸、⑦()大陸、⑧()大陸、⑨()大陸と数多くの島々からなる。

3 世界の地域区分について

島含めて世界をいくつかの地域に分けると、よく使われるのが六つの⑩()に分ける方法。

①の大陸ではウラル山脈を境目にして西側を⑪()、東側を⑫()に分ける。

②の大陸では丸ごと⑬()になる。③、④の大陸ではそれぞれの大陸で丸ごとそのままの名前を使い、⑭の()、⑮()になる。

そして⑧の大陸と周辺の島々を統括して⑯()になる。

教科書 3 ページ「地理プラス+」によると、トルコは⑪と⑫のどちらにも属し、細かくはごくわずかの北西の部分のみ⑪で、それ以外の大半の国土が⑫である。

世界のいろいろな国々の特徴(教科書 4～5 ページ編)

問題の前に、学習課題(教科書 4 ページ参照)「世界にはどのような国があり、それらの国にはどのような特徴があるのだろうか。」を意識して取り組もう。それと、この復習プリントはあくまでも用語をかき集めて用語に+a しただけの物なので、細かいところは教科書を見ながら理解しよう。

1 世界の国々について

・世界には 190 余りの国がある。・多くの人が特色ある生活を営んでいる。

2 海との位置関係でみた国々

海で囲まれている国を①()といい、反対に海に面していない国を②()という。

3 面積や人口からみた国々

・世界には日本より小さい面積の国もあれば、日本より大きい面積の国もある。

ここで大事な豆知識↓↓

世界の国々の人口や面積は、地図帳の統計資料で調べることができる。

終

続く ...